**２０１８年度　弓道教室**

５月１２日～６月１６日の期間、全１１回の計画で弓道教室が行われました。

参加者は３４名。Ａコース（火曜・土曜の午前）、Ｂコース（火曜の夜・土曜の午後）に分かれ、１回あたり１時間３０分の教室です。

開講式では昨年度の教室生による一手行射（２本の矢を射ること）が行われ、のち、範士八段宮田融先生により日本弓の特徴、弓の持ち方などの指導が行われました。弓の持ち方は非常に大切で、単にギューっと握るのではなく、左手の形や弓に対する角度、働く力の大きさや方向が理に適うよう握らなければなりません。これを「手の内」と言いますが年月を掛けて育むものなのです。

　閉講式では生徒さんが一手行射を行い、学んだ成果を披露していました。この時講師はというと・・・ハラハラドキドキ・・・^^!

　６月３０日から７月２８日までの期間で後期講習が行われます。この趣旨は更に弓を引くことに慣れて貰い、今後入会して弓道を継続するか否かを見極める為に設定されたものです。１８名が参加します。頑張って下さい。そして新しい生き甲斐を求めて下さい　^^

的に向かって矢を放します

宮田先生による弓の持ち方のご指導

　